

効能・効果、用法・用量追加のお知らせ

抗血小板剤

クロピドグレル錠 25mg「三和」

クロピドグレル錠 75mg「三和」

(日本薬局方クロピドグレル硫酸塩錠)

CLOPIDOGREL

●処方箋医薬品(注意-医師等の処方箋により使用すること)

謹啓 平素は弊社製品に対し格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたびご愛顧頂いております抗血小板剤クロピドグレル錠25mg「三和」、クロピドグレル錠75mg「三和」につきまして、効能・効果が追加承認されましたので下記の通りご案内申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

■追加された効能・効果

末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制

■変更承認日

2016年12月21日

■効能・効果、用法・用量の新旧対比

変更前	変更後(下線:追加箇所)
<p>■効能・効果■</p> <ul style="list-style-type: none"> ○虚血性脳血管障害(心原性脳塞栓症を除く)後の再発抑制 ○経皮的冠動脈形成術(PCI)が適用される下記の虚血性心疾患 <ul style="list-style-type: none"> 急性冠症候群(不安定狭心症、非ST上昇心筋梗塞、ST上昇心筋梗塞) 安定狭心症、陳旧性心筋梗塞 <p>■用法・用量■</p> <ul style="list-style-type: none"> ○虚血性脳血管障害(心原性脳塞栓症を除く)後の再発抑制の場合 通常、成人には、クロピドグレルとして75mgを1日1回経口投与するが、年齢、体重、症状によりクロピドグレルとして50mgを1日1回経口投与する。 ○経皮的冠動脈形成術(PCI)が適用される虚血性心疾患の場合 通常、成人には、投与開始日にクロピドグレルとして300mgを1日1回経口投与し、その後、維持量として1日1回75mgを経口投与する。 	<p>■効能・効果■</p> <ul style="list-style-type: none"> ○虚血性脳血管障害(心原性脳塞栓症を除く)後の再発抑制 ○経皮的冠動脈形成術(PCI)が適用される下記の虚血性心疾患 <ul style="list-style-type: none"> 急性冠症候群(不安定狭心症、非ST上昇心筋梗塞、ST上昇心筋梗塞) 安定狭心症、陳旧性心筋梗塞 ○<u>末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制</u> <p>■用法・用量■</p> <ul style="list-style-type: none"> ○虚血性脳血管障害(心原性脳塞栓症を除く)後の再発抑制の場合 通常、成人には、クロピドグレルとして75mgを1日1回経口投与するが、年齢、体重、症状によりクロピドグレルとして50mgを1日1回経口投与する。 ○経皮的冠動脈形成術(PCI)が適用される虚血性心疾患の場合 通常、成人には、投与開始日にクロピドグレルとして300mgを1日1回経口投与し、その後、維持量として1日1回75mgを経口投与する。 ○<u>末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成の抑制の場合</u> <u>通常、成人には、クロピドグレルとして75mgを1日1回経口投与する。</u>

※なお、組成、統一商品コード、GS1コードに変更はございません。